

ソフトウェア開発とその 知財保護

知財関連の業務ソフトウェアを題材に

弁理士・業務ソフトウェア開発 椿 豊

ソフト開発の動機

- めんどくさい業務を改善したい
- 職場から早く帰りたい
- 人に使ってもらえて喜ばれるといいな
- 知識のストックで特許の仕事（技術理解）に役立つかも
- 共通の意識をもつ人と仲良くなれるかも
- 開発→発明発掘→知的財産保護の一気通貫の経験を得る
- （一石六鳥くらい）

スピーカーのプロフィール

- 椿 豊

開発具体例 # 1

- #1. 翻訳業務（人に頼むのもよいが興味もあり）
- 既に星の数ほどのツールが存在。自分にあったものを使いたい。
- 単語の一括変換機能はもちろん、
- 労力低減のために機械翻訳を使いたい
- たとえばDeepL、Google翻訳

問題点（課題）

- 外部サーバに顧客の情報（知的財産）を送るべきでない
- 機械翻訳には、誤訳、情報の欠損あり
- 機械翻訳には、訳語のゆらぎがあり
- なんとかよい方法はないか？
- →コンピュータ処理で解決できないか

課題を解決するための手段

- 暗号化、自社サーバ化
- 短い文章であれば誤訳、欠損が生じにくい（短く圧縮できないか）
- 訳語のゆらぎは、辞書を用いることで対策

開発言語は？

- どこで使うか（デスクトップ、WEBアプリ、スマホアプリ）
- 慣れ

完成作品#1

- MTM (machine-translation and translation-memory) 翻訳支援ソフト
- 選択範囲を機械翻訳し、それをみて不備があれば人間が修正する
- 暗号化、短文化を行う
- 原文 - 翻訳文はメモリし、資産とする。
- 文書中の同じ部分は、一括変換する。

【書類名】 明細書

【発明の名称】 遠心脱水機脱水かごの首振り防止装置並びに該装置に用いるバランスリング及びその製造方法

【技術分野】

【0001】

本発明は、駆動モータにより回転駆動される脱水かごの首振り防止装置並びに該装置に用いるバランスリング及びその製造方法に関する。

【背景技術】

【0002】

従来の遠心脱水機においては、遠心脱水機の駆動モータをスプリングで支えて脱水かごの駆動が外箱に伝わらないようにしている(例えば、特許文献1、非特許文献1参照。)

【特許文献1】 特公昭〇〇-〇〇〇〇号広報

【非特許文献1】 〇〇著「△△△」ララ出版 2003年

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

図1において、遠心脱水機の外箱1の内部に水受けかご2をねじ3によって固着する。外箱1の下部にスプリング4を介して駆動モータ5を取り付け、該駆動モータ5の回転軸6は水受けかご2の底部7にベロー8を介して設けた軸受け9を貫通して水受けかご内に伸び、そして、その先端は多数の脱水孔10を持つ合成樹脂製の脱水かご11に固着される。脱水かご11の上端には全周にわたって断面コ字状のバランスリング取付部12を形成し、この取付部12には図2に示すように円周上で分割したバランスリング13をリベット14で取り付ける。

従来の遠心脱水機にあつては、脱水かごの中にぬれた衣類などを偏在させたまま起動した場合は、たとえ脱水かごが安定な平衡状態に作られていても、脱水かごの重心軸線とその回転軸の軸線とが一致しなくなるため、脱水かごが大きく首を振って円滑に起動できず、あらためてぬれた衣類などの位置を直してから再起動しなければならないという問題点があった。

【0004】

本発明は、脱水かごの中にぬれた衣類などをある程度偏在させたまま遠心脱水機を起動しても、脱水かごが首を振らず、円滑に起動するための遠心脱水機脱水かごの首振り防止装置を得ることを目的としており、さらに該装置に用いられる、脱水かごへの取り付けが容易であり、回転バランスのよいバランスリング及びその製造方法を提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明の遠心脱水機においては、遠心脱水機の外箱の下部にスプリングを介して駆動モータを取り付け、該駆動モータの回転軸に脱水かごを固着するとともに、該脱水かごにバランスリングを取り付けたものである。

【0006】

上記バランスリングを取り付ける位置は、脱水かごの適当な箇所とすることが可能であるが、後記する理由により、特に脱水かごの上端に取り付けることが効果的である。

【0007】

また、バランスリングを脱水かごに取り付けるために、脱水かごの上端に断面コ字状のバランスリング取付部を形成し、この取付部に円周上で分割したバランスリングを取り付けた

単語選択後、CTRL+Tボタンの押下→別ウィンドウが開く

遠心脱水機

原文 ⇄ 暗号化後

遠心脱水機

選択された単語

翻訳 --- 暗号化後翻訳

centrifugal dehydrator

機械翻訳、修正可能
よければ「翻訳全文置換」
ボタンを押下する

先頭を小文字

翻訳全文置換(T)

再機械翻訳(R)

暗号化なし

キャンセル

en

検索

置換+次

全置換

【書類名】 明細書

【発明の名称】 centrifugal dehydrator 脱水かごの首振り防止装置並びに該装置に用いるバランスリング及びその製造方法

【技術分野】

【0001】

本発明は、駆動モータにより回転駆動される脱水かごを備えたcentrifugal dehydratorにおける脱水かごの首振り防止装置並びに該装置に用いるバランスリング及びその製造方法に関する。

【背景技術】

【0002】

従来のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの駆動モータをスプリングで支えて脱水かごの駆動が外箱に伝わらないようにしている(例えば、特許文献1、非特許文献1参照。)

【特許文献1】 特公昭〇〇-〇〇〇〇号広報

【非特許文献1】 〇〇著「△△△」ララ出版 2003年

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

図1において、centrifugal dehydratorの外箱1の内部に水受けかご2をねじ3によって固着する。外箱1の下部にスプリング4を介して駆動モータ5を取り付け、該駆動モータ5の回転軸6は水受けかご2の底部7にベロ8を介して設けた軸受け9を貫通して水受けかご内に伸び、そして、その先端は多数の脱水孔10を持つ合成樹脂性の脱水かご11に固着される。脱水かご11の上端には全周にわたって断面コ字状のバランスリング取付部12を形成し、この取付部12には図2に示すように円周上で分割したバランスリング13をリベット14で取り付ける。

従来のcentrifugal dehydratorにあっては、脱水かごの中にぬれた衣類などを偏在させたまま起動した場合は、たとえ脱水かごが安定な平衡状態に作られていても、脱水かごの重心軸線とその回転軸の軸線とが一致しなくなるため、脱水かごが大きく首を振って円滑に起動できず、あらためてぬれた衣類などの位置を直してから再起動しなければならぬという問題点があった。

【0004】

本発明は、脱水かごの中にぬれた衣類などをある程度偏在させたままcentrifugal dehydratorを起動しても、脱水かごが首を振らず、円滑に起動するためのcentrifugal dehydrator脱水かごの首振り防止装置を得ることを目的としており、さらに該装置に用いられる、脱水かごへの取り付けが容易であり、回転バランスのよいバランスリング及びその製造方法を提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの外箱の下部にスプリングを介して駆動モータを取り付け、該駆動モータの回転軸

一括置換される & メモリで
次回も使える

en

検索

置換+次

全置換

【書類名】 明細書

【発明の名称】 centrifugal dehydrator dehydrated basketのswing prevention device並びにthe deviceに用いるbalance ring及びthe manufacturing method

【技術分野】

【0001】

本発明は、駆動モータにより回転駆動されるdehydrated basketを備えたcentrifugal dehydratorにおけるdehydrated basketのswing prevention device並びにthe deviceに用いるbalance ring及びthe manufacturing methodに関する。

【背景技術】

【0002】

従来のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの駆動モータが外箱に伝わらないようにしている(例えば、特許文献1、非特許文献1参照。)

【特許文献1】 特公昭〇〇-〇〇〇〇号広報

【非特許文献1】 〇〇著「△△△」ララ出版 2003年

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

図1において、centrifugal dehydratorの外箱1の内部に水受けかご2をねじ3によって固着する。外箱1の下部にスプリング4を介して駆動モータ5を取り付け、該駆動モータ5の回転軸6は水受けかご2の底部7にベロー8を介して設けた軸受け9を貫通して水受けかご内に伸び、そして、その先端は多数の脱水孔10を持つ合成樹脂性のdehydrated basket11に固着される。dehydrated basket11の上端には全周にわたって断面コ字状のbalance ring取付部12を形成し、この取付け部12には図2に示すように円周上で分割したbalance ring13をリベット14で取り付ける。

従来のcentrifugal dehydratorにあっては、dehydrated basketの中にぬれた衣類などを偏在させたまま起動した場合は、たとえdehydrated basketが安定な平衡状態に作られていても、dehydrated basketの重心軸線とその回転軸の軸線とが一致しなくなるため、dehydrated basketが大きく首を振って円滑に起動できず、あらためてぬれた衣類などの位置を直してから再起動しなければならぬという問題点があった。

【0004】

本発明は、dehydrated basketの中にぬれた衣類などをある程度偏在させたままcentrifugal dehydratorを起動しても、dehydrated basketが首を振らず、円滑に起動するためのcentrifugal dehydratordehydrated basketのswing prevention deviceを得ることを目的としており、さらにthe deviceに用いられる、dehydrated basketへの取り付けが容易であり、回転バランスのよいbalance ring及びthe manufacturing methodを提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの外箱の下部にスプリングを介して駆動モータを取り付け、該駆動モータの回転軸

続けてどんどん単語訳語を
確定する

en

検索

置換+次

全置換

【書類名】 明細書

【発明の名称】 centrifugal dehydrator dehydrated basketのswing prevention device並びにthe deviceに用いるbalance ring及びthe manufacturing method

【技術分野】

【0001】

本発明は、駆動モータにより回転駆動されるdehydrated basketのswing prevention device並びにthe deviceに用いるbalance ring及びthe manufacturing methodに関する。

【背景技術】

【0002】

従来のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの駆動モータをスプリングで支えてdehydrated basketの駆動が外箱に伝わらないようにしている(例えば、特許文献1、非特許文献1参照)。

【特許文献1】 特公昭〇〇-〇〇〇〇号広報

【非特許文献1】 〇〇著「△△△」ララ出版 2003年

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

図1において、centrifugal dehydratorの外箱1の内部に水受けかご2をねじ3によって固着する。外箱1の下部にスプリング4を介して駆動モータ5を取り付け、該駆動モータ5の回転軸6は水受けかご2の底部7にベロー8を介して設けた軸受け9を貫通して水受けかご内に伸び、そして、その先端は多数の脱水孔10を持つ合成樹脂性のdehydrated basket 11に固着される。dehydrated basket 11の上端には全周にわたって断面コ字状のbalance ring取付部12を形成し、この取付部12には図2に示すように円周上で分割したbalance ring 13をリベット14で取り付ける。

従来のcentrifugal dehydratorにあっては、dehydrated basketの中にぬれた衣類などを偏在させたまま起動した場合は、たとえdehydrated basketが安定な平衡状態に作られていても、dehydrated basketの重心軸線とその回転軸の軸線とが一致しなくなるため、dehydrated basketが大きく首を振って円滑に起動できず、あらためてぬれた衣類などの位置を直してから再起動しなければならぬという問題点があった。

【0004】

本発明は、dehydrated basketの中にぬれた衣類などをある程度偏在させたままcentrifugal dehydratorを起動しても、dehydrated basketが首を振らず、円滑に起動するためのcentrifugal dehydratordehydrated basketのswing prevention deviceを得ることを目的としており、さらにthe deviceに用いられる、dehydrated basketへの取り付けが容易であり、回転バランスのよいbalance ring及びthe manufacturing methodを提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの外箱の下部にスプリングを介して駆動モータを取り付け、該駆動モータの回転軸にdehydrated basketを固着するとともに、該dehydrated basketにbalance ringを取り付けたものである。

【0006】

上記balance ringを取り付ける位置は、dehydrated basketの適当な箇所とすることが可能であるが、後記する理由により、特にdehydrated basketの上端に取り付けることが効果的である。

【0007】

単語でなく、文書を選択し、
CTRL+Tボタン押下も可能

遠心脱水機脱水かごの首振り防止装置並びに該装置に用いるバランスリング及びその製造方法

(本来の文) 確認用

centrifugal dehydrator dehydrated basketのswing prevention device並びにthe device
に用いるbalance ring及びthe manufacturing method

選択された文

"AAA" "BBB"の"CCC"並びに"DDD"に用いる"EEE"及び"FFF"

暗号化された文
これを翻訳サー
バーへ送信 (秘
密化、短文化)

A swing prevention device of centrifugal dehydrator basket and Balance ring and the
manufacturing method used for the device.

デコードされた
文 (これに一括
置換する)

"EEE" and "FFF" used for "CCC" and "DDD" of "AAA" and "BBB"

翻訳サーバーから
返ってきた文

en

検索

置換+次

全置換

【書類名】 明細書

【発明の名称】 A swing prevention device of centrifugal dehydrator basket and Balance ring and the manufacturing method used for the device.

【技術分野】

【0001】

本発明は、駆動モータにより回転駆動されるdehydrated basketを備えたcentrifugal dehydratorにおけるdehydrated basketのswing prevention device並びにthe deviceに用いるbalance ring及びthe manufacturing methodに関する。

【背景技術】

【0002】

従来のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの駆動モータをスプリングで支えてdehydrated basketの駆動が外箱に伝わらないようにしている(例えば、特許文献1、非特許文献1参照。)

【特許文献1】 特公昭〇〇-〇〇〇〇号広報

【非特許文献1】 〇〇著「△△△」ララ出版 2003年

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

図1において、centrifugal dehydratorの外箱1の内部に水受けかご2をねじ3によって固着する。外箱1の下部にスプリング4を介して駆動モータ5を取り付け、該駆動モータ5の回転軸6は水受けかご2の底部7にベロ8を介して設けた軸受9を貫通して水受けかご内に伸び、そして、その先端は多数の脱水孔10を持つ合成樹脂性のdehydrated basket11に固着される。dehydrated basket11の上端には全周にわたって断面コ字状のbalance ring取付部12を形成し、この取付部12には図2に示すように円周上で分割したbalance ring13をリベット14で取り付ける。

従来のcentrifugal dehydratorにあつては、dehydrated basketの中にぬれた衣類などを偏在させたまま起動した場合は、たとえdehydrated basketが安定な平衡状態に作られていても、dehydrated basketの重心軸線とその回転軸の軸線とが一致なくなるため、dehydrated basketが大きく首を振って円滑に起動できず、あらためてぬれた衣類などの位置を直してから再起動しなければならぬという問題点があった。

【0004】

本発明は、dehydrated basketの中にぬれた衣類などをある程度偏在させたままcentrifugal dehydratorを起動しても、dehydrated basketが首を振らず、円滑に起動するためのcentrifugal dehydratordehydrated basketのswing prevention deviceを得ることを目的としており、さらにthe deviceに用いられる、dehydrated basketへの取り付けが容易であり、回転バランスのよいbalance ring及びthe manufacturing methodを提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記目的を達成するために、本発明のcentrifugal dehydratorにおいては、centrifugal dehydratorの外箱の下部にスプリングを介して駆動モータを取り付け、該駆動モータの回転軸にdehydrated basketを固着するとともに、該dehydrated basketにbalance ringを取り付けたものである。

【0006】

上記balance ringを取り付ける位置は、dehydrated basketの適当な箇所とすることが可能であるが、後記する理由により、特にdehydrated basketの上端に取り付けることが効果的である。

【0007】

また、balance ringをdehydrated basketに取り付けるために、dehydrated basketの上端に断面コ字状のbalance ring取付部を形成し、この取付部に円周上で分割したbalance ringを取り付ける。また、balance ringの上端を外方向(外向)へ湾曲させたコ字状に曲げる。この曲げ部を形成し、この取付部に取り付ける。この取付部は、dehydrated basketの上端

文も一括置換される & メモリで次回も使える

課題は解決されたか

- 暗号化、自社サーバ化→秘密化
- 短い文章になるので誤訳、欠損が生じにくい（短く圧縮できないか）
- 辞書を利用して単語のゆらぎなし
- 課題の裏返しが「発明の効果」

ソフト開発での知財保護の検討

- 恐ろしい数の発明が生まれる（発明発掘、申請すべきは？）
- 内部処理の発明 → ノウハウ一択。特許出願は原則しない。
またはオープンソースや公開技術情報として技術の進歩に寄与するとカッコいい。
- 見えるところだけを権利化
- 機能自体を特許、機能を実現する手段を特許

ソフト開発での知財保護の検討

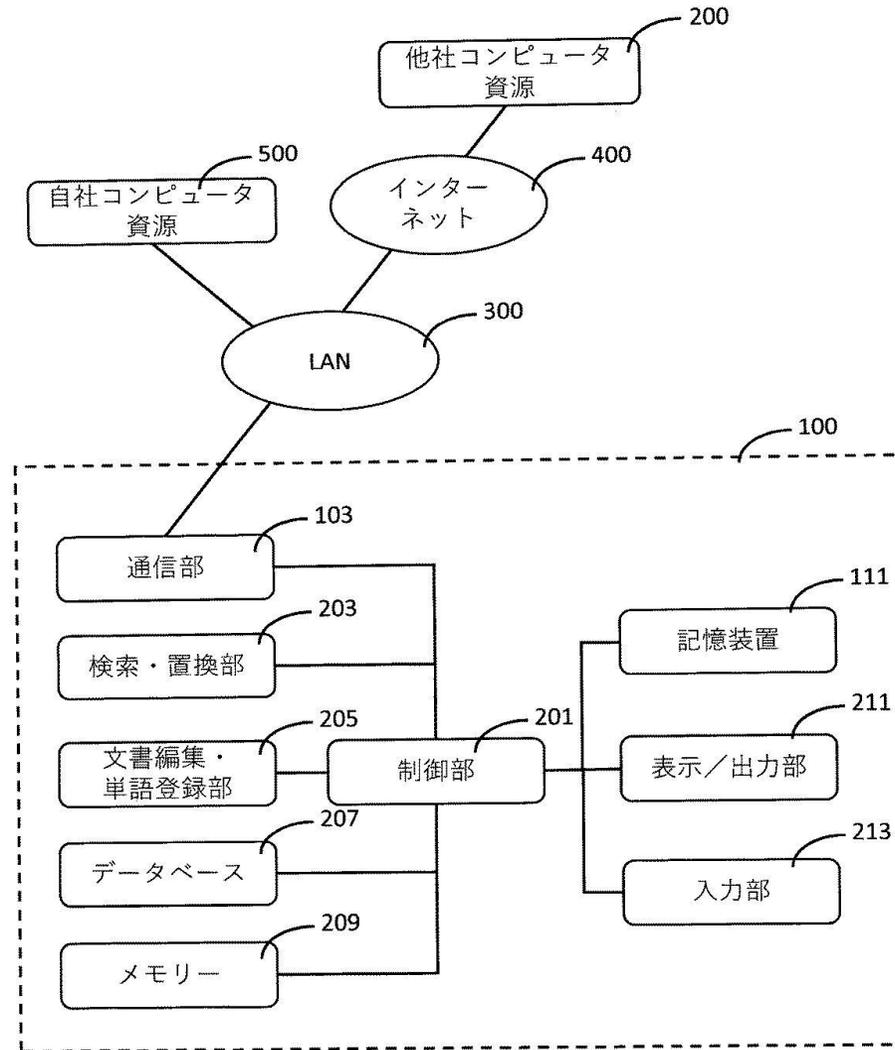
- 実施例には、当業者にとって当たり前のことであっても細かいことを書けば書くほど、後に請求項に入れて特許化しやすい（意外に書かれていない。例えば「信号」とか「通信」とかであれば下位概念を。）
- 有効な変形例は？

オープンソースの利用と特許

開発者、企業側の本音

- やはりできるだけ早く出願してほしい。
- 専門知識を持っている人が書いているな、とうならせる出願明細書にしてほしい。後の限定要素を。
- 拒絶はやはり嫌なので、少し狭くても早い特許査定が欲しい。
- 早期審査で権利化できると、社内も社外も盛り上がる
- 分割し、広めの権利、必要な権利は、動向をみてじっくりと
- 先がどうなるかわからない発明にコストをかけたくない。→ 1
出願であっても、将来分割できる発明を沢山入れてほしい。

特許6518981 「翻訳装置、翻訳装置の制御プログラム、および翻訳装置を用いた翻訳方法」



- 【請求項 1】（明細書には参照符号が必須なので）

- 不特定多数が利用するコンピュータであって、第 1 の言語で記述された文章をインターネットを通じて入力し、それを第 2 の言語で記述された文章に翻訳し、翻訳された文章をインターネットを通じて送信するコンピュータとの間で通信を行う翻訳装置において、前記第 1 の言語で記述された文章は、その一部に、名詞である単語とその直後に続く参照符号とからなるセットを含んでおり、前記翻訳装置は、前記名詞である単語とその直後に続く参照符号とからなるセット中の単語部分を、その単語に対応する文字列に置き換える第 1 の置換手段と、前記第 1 の置換手段で置き換えが行われた文章を、インターネットを通じて前記コンピュータに送信する送信手段と、前記コンピュータから、翻訳後の前記第 2 の言語で記述された文章をインターネットを通じて受信する受信手段とを備えた、翻訳装置。

その後の開発動向

- 特許出願から大分変わってしまった。
- 単語 + 符号を一括にして処理するようにしたので、先の特許と実施品が外れてしまった。
- 実施例に書いていなかったなので、新出願の必要性が

- おしまい